

令和3年度 学校評価 集計結果と今後の方針 (本校)



回答率	協議委員	70%	67%
	保護者	35%	
	教職員	100%	

*協議委員： 学校運営連絡協議会委員

*保護者： S部門保護者、B部門（本校）保護者

学校評価に御協力いただき、誠にありがとうございました。評価していただいた内容や、評価結果に基づき、設問ごとに今後の方針をまとめましたので、御覧ください。

多くの設問に対して丁寧に回答していただき、また貴重な御意見を多数いただきました。学校評価の結果について真摯に受け止め、さらなる教育の充実に向けて、教職員一同、努力を重ねてまいります。

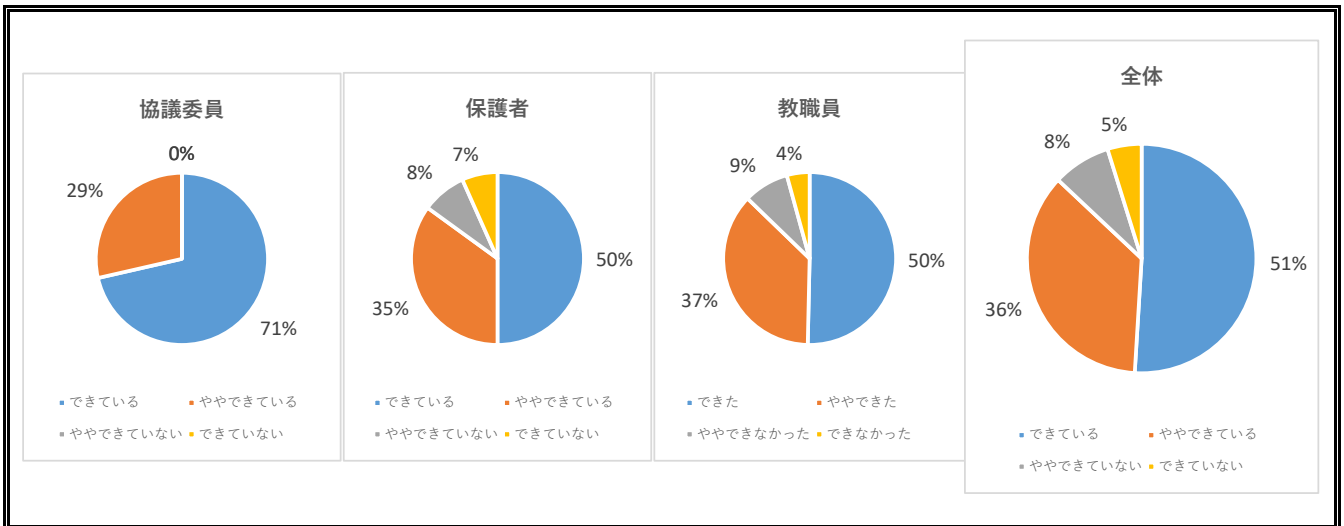
令和3年度 学校評価 集計結果とまとめ

- (1) 4段階の評価をプラス評価（4、3）とマイナス評価（2、1）とし、未記入を加え、表示しました。
- (2) 全体合計（協議委員、保護者、教職員合計）において、以下の割合に基づき、各取組の評価を行い、評価記号を付けました。
- ① マイナス評価10%未満（◎）
 - ② マイナス評価20%未満（○）
 - ③ マイナス評価25%未満（△）
 - ④ マイナス評価25%以上（▲）
 - ⑤ 全体評価のマイナス評価は少ないが、未記入が10%以上であり、プラス評価も高いとは言えない（□）
 - ⑥ 教職員の未記入が10%以上であり、校内の理解啓発取組が早急に必要（■）
 - ⑦ 保護者の未記入が10%以上であり、保護者への理解啓発取組が早急に必要（◆）
- (3) 回答用紙に書かれた意見や課題（抜粋）では、個人が特定できないように表現を改めるとともに、内容を一部要約しています。

■ 最重点目標 1 学園生が誇れる教育活動の展開

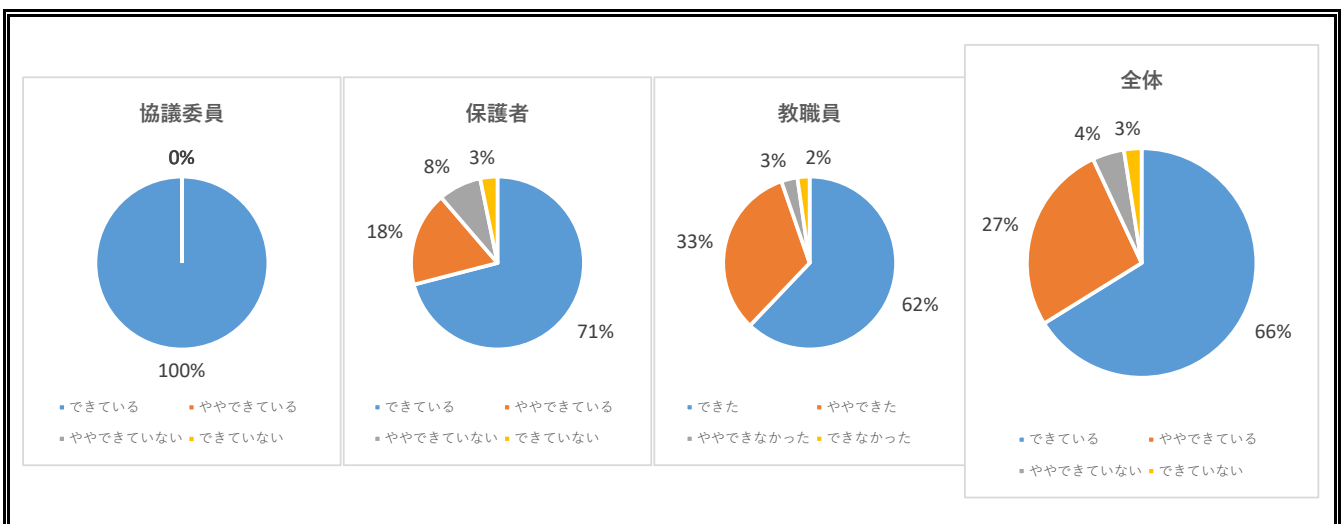
Q1

【設問】	併置型学園として、両部門の児童・生徒の実態に応じた交流を通し、学園の一体感が感じられる教育活動を進めることができますか。
【取組】	入学式・始業式・終業式の実施、光明祭実施(11月4日～6日)、書初大会(1月実施)、光明アートギャラリー、全校美術表彰【光美展(12月)】・全校書道表彰【光書展(1月予定)】
【評価】	【分析】
○	儀式や行事では、コロナ禍の中でも、オンラインを活用するなどして、学園が一体感を感じられるように実施してまいりました。新校舎も完成し、さらに両部門併置の良さを出していきます。



Q2

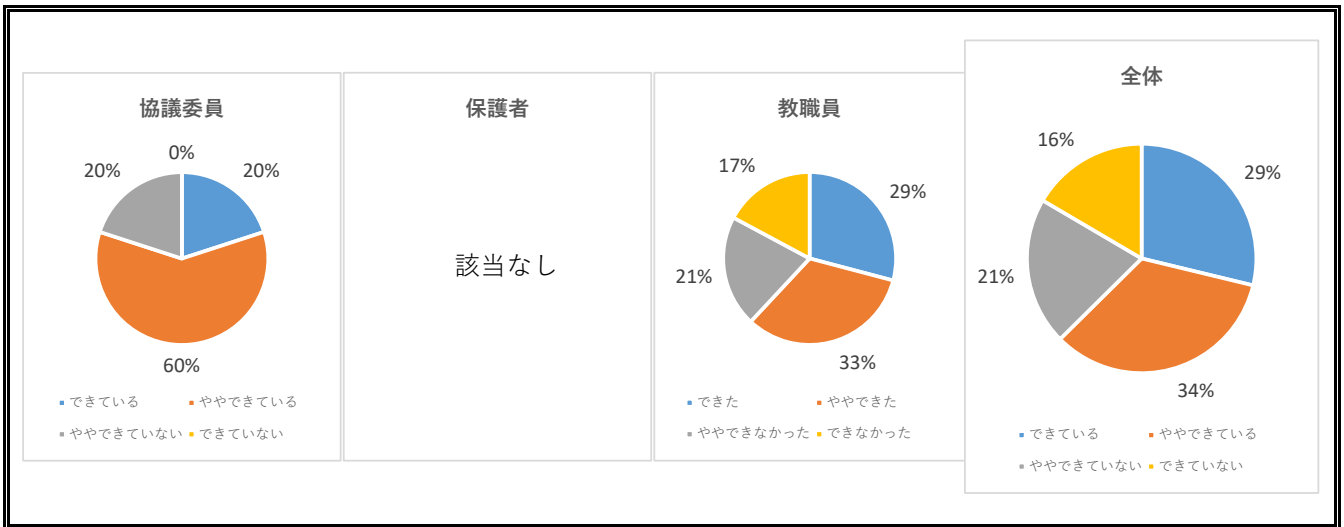
【設問】	HP(ホームページ)やFairCast(フェアキャスト)、Twitter(ツイッター)、リーフレット、校内外の掲示板等を活用し、保護者や地域住民に向け、必要な内容が必要な時期に発信できていますか。
【取組】	HP及びtwitter更新やFairCast(随時)、敷地内・梅ヶ丘駅構内掲示板による情報発信(随時)、各種学校通信・全校保護者会通信の発行
【評価】	【分析】
◎	ホームページやTwitterによる情報発信や、保護者へ向けたFairCastでの連絡、紙配布の学校通信等、さまざまな形態を用いて、迅速に必要な情報を発信しています。



■ 最重点目標2 効率的・機能的な学校組織の確立による組織力向上

Q3

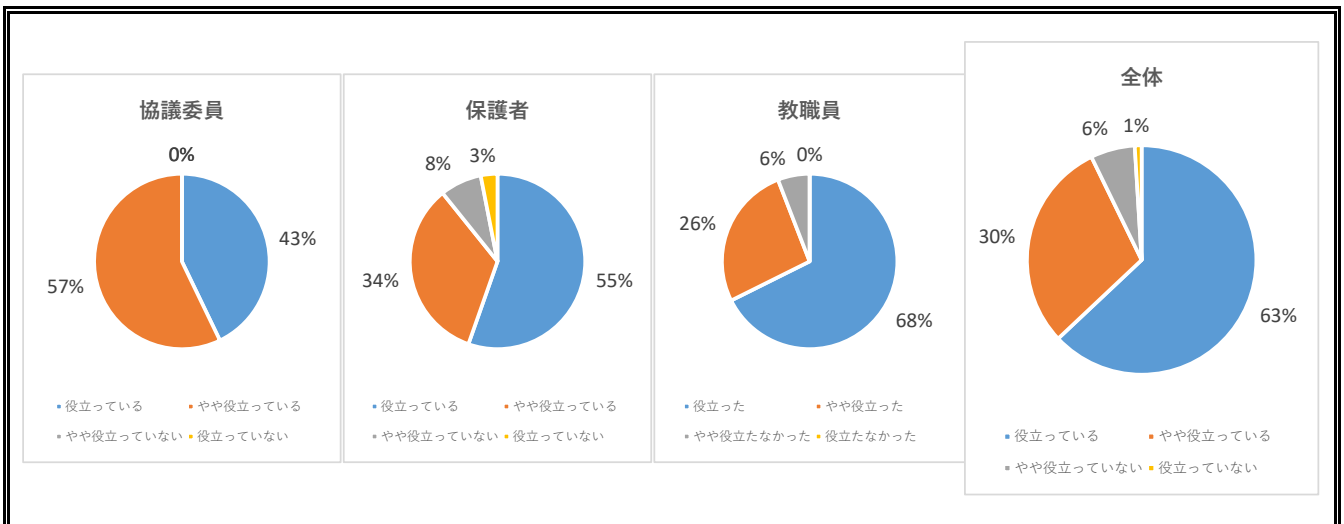
【設問】	時間外勤務の把握や、業務ミッションの共有等により、ライフワークバランスを踏まえた業務改革を実行することができましたか。
【取組】	超過勤務あるいは超過勤務の可能性のある者へのメール通知、個別相談・産業医による面接や指導の実施、業務ミッション一覧の提示と業務上の課題共有による機能化
【評価】	【分析】
▲	現在、教職員の超過勤務が課題となっています。さらに業務の見直し、効率化を進めて、ライフ・ワークバランスを推進していきます。



■ 最重点目標3 専門性ある人材を活用した教育の充実

Q4

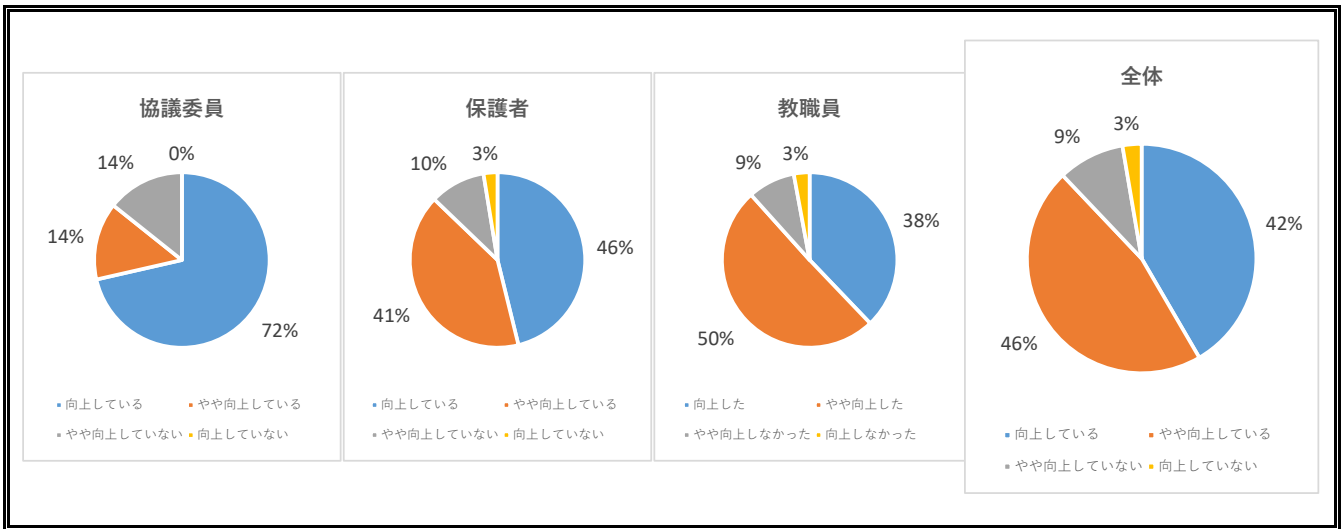
【設問】	外部からの講師による研修や、外部専門家による指導は、教員の専門性を高めて、学園生への指導、支援に役立っていますか。
【取組】	齊藤宇開先生、宮城武久先生、精神保健福祉士、臨床発達心理士、精神科医師、PT、OT、ST、教材制作アドバイザー他
【評価】	【分析】
◎	外部専門家による指導が、自身の専門性を高めていることを、学園生、保護者が実感できるよう、指導力を高め、学園生の指導、支援につなげていきます。



■ 最重点目標 4 授業力の向上、個別学習等の「個に応じた学習の指導」の力量形成

Q5

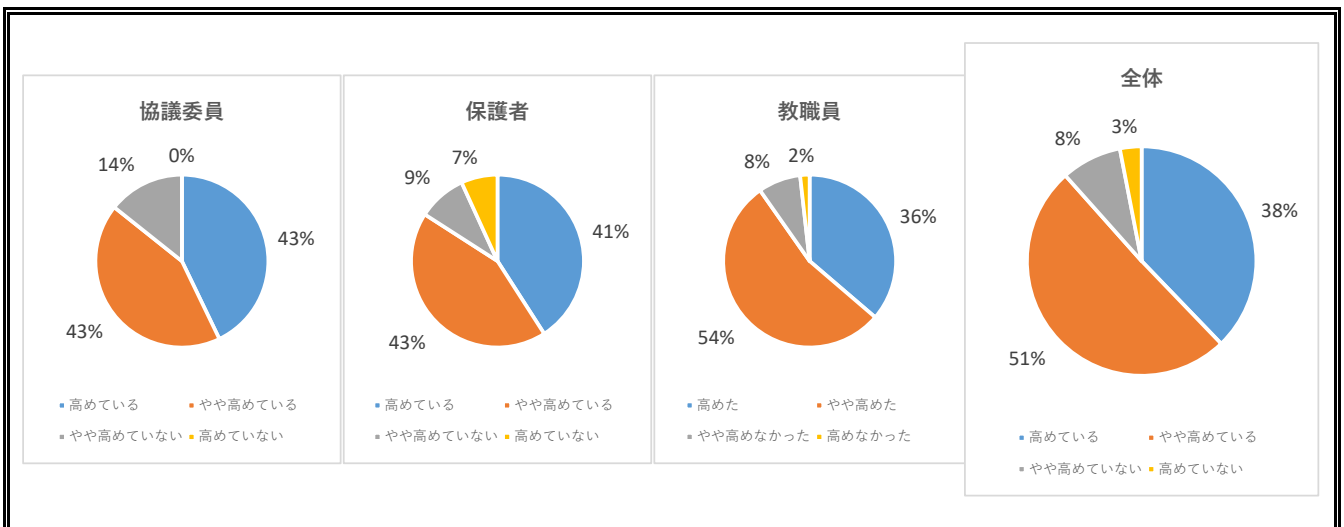
【設問】	オンライン研修の導入や授業者支援会議や外部専門家等を活用した授業力向上の取組により、学園生の個別指導が充実され、基礎的学力が向上していますか。
【取組】	オンライン研修の導入、各学習グループ年次研修対象者(該当者無しの学習グループは1人選出)の授業者支援会議年50回実施
【評価】	【分析】
○	オンライン研修や、授業者支援会議は、教職員の資質向上に役立っています。研鑽したことを、「個に応じた学習の指導」に生かし、学園生の学びにつなげていきます。



■ 最重点目標 5 専門性発揮・向上による特色ある教育の推進

Q6

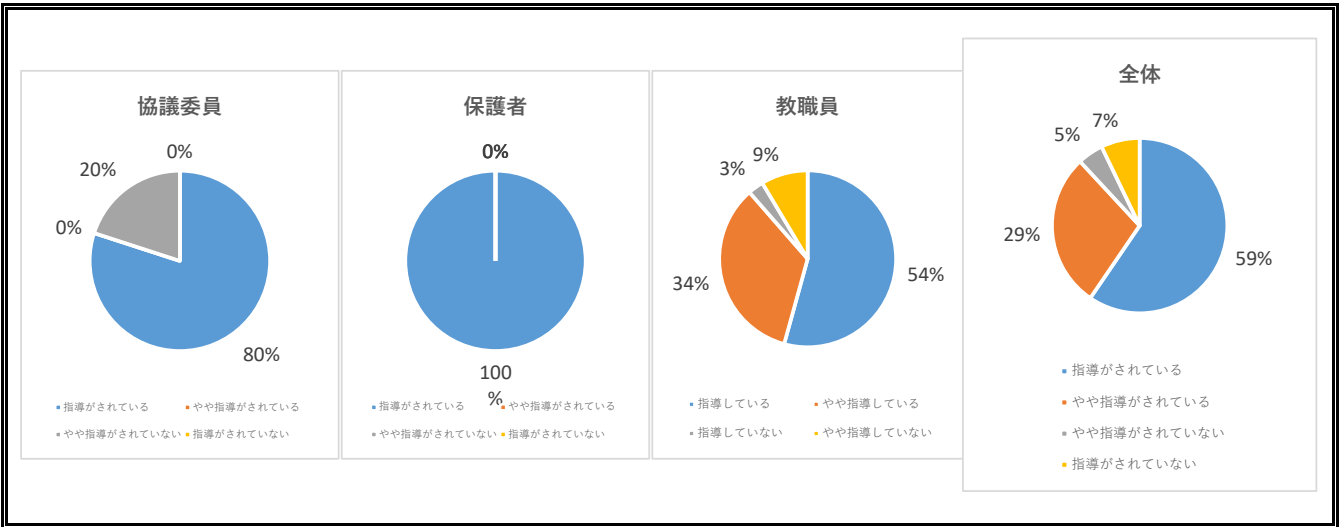
【設問】	ICT機器や支援機器を効果的に学習指導に活用することで、学園生のコミュニケーション力を高めていますか。
【取組】	GIGAスクール構想の推進、タブレット型端末、教育用ICTパソコン、分身ロボット、オンライン授業、スイッチ、コミュニケーション機器等の活用
【評価】	【分析】
○	GIGAスクール端末の導入、オンライン学習の拡充等により、今年度はICTを活用した学習が、充実しました。学園生のコミュニケーション力の向上に役立てていきます。



■ 最重点目標 6 学園生が安心して学校生活を送れる生活指導体制の構築

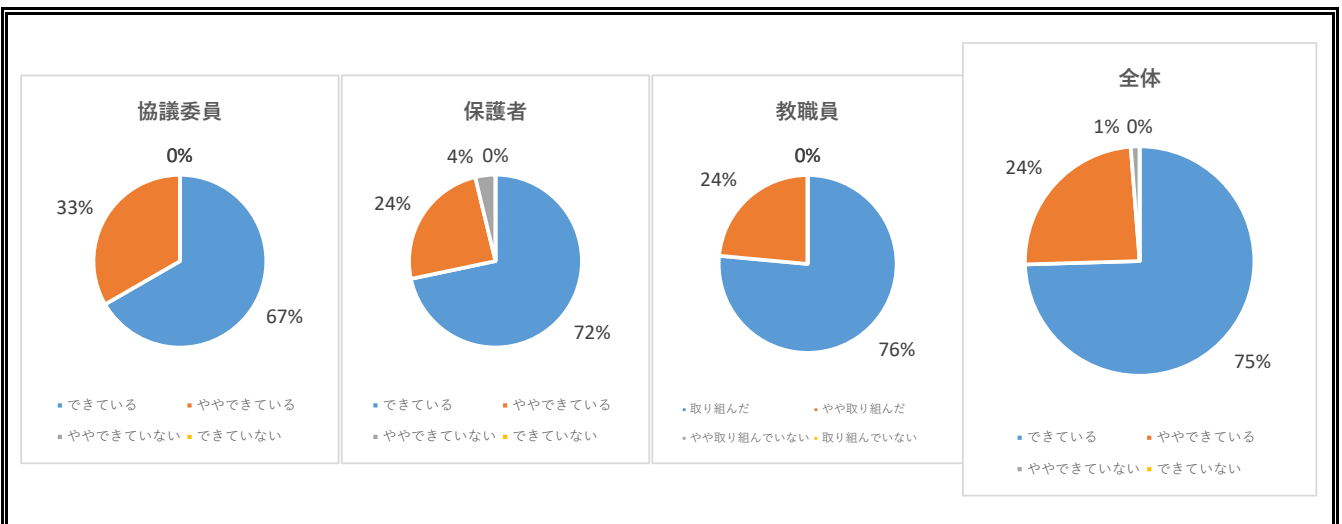
Q7

【設問】	自立に向けた一人通学、寄宿舎生の一人外出について適切な指導がされていますか。
【取組】	一人通学、一人外出の推進、緊急時の連絡方法の指導
【評価】	【分析】
○	個に応じて、一人通学の指導を進めました。居住地域での生活、卒業後の生活の充実のため、今後も取り組んでまいります。



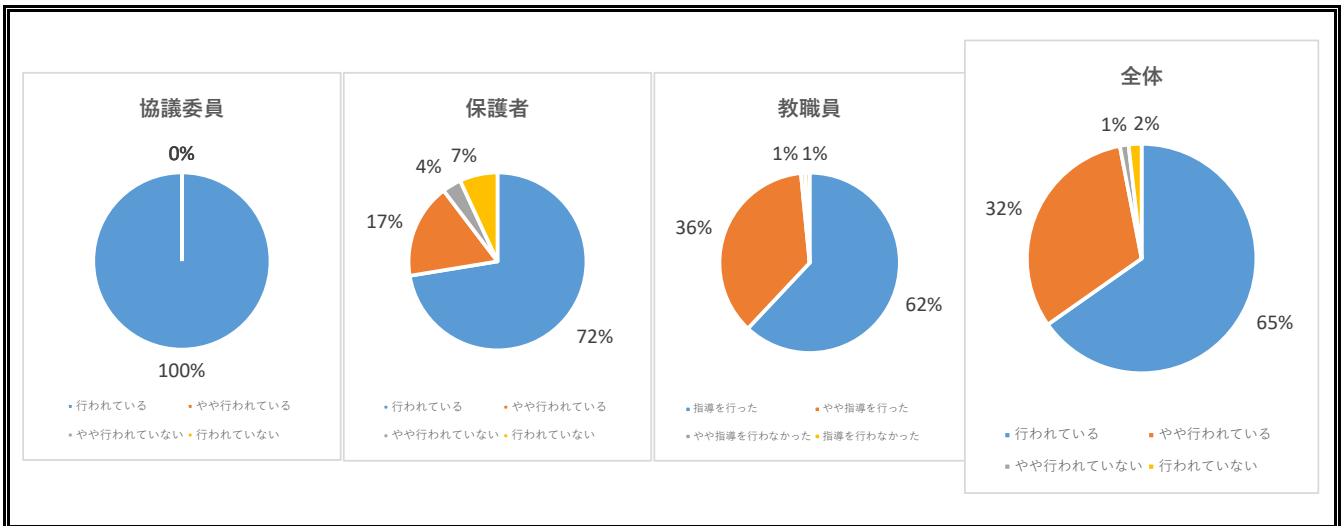
Q8

【設問】	学園生の安全な通学に向けた取組ができていますか。
【取組】	スクールバス・医療的ケア専用通学車両の運転手・添乗員との連携、一人通学の指導、スクールバスラインの連絡体制や緊急事態対応、運行確認アプリの導入、教職員乗降確認研修、乗務員研修の実施
【評価】	【分析】
◎	教職員乗降確認研修をはじめ、安全な通学に向けた取組を行いました。どのような緊急時にも対応できるよう引き続き、校内及び外部との連携を進めてまいります。



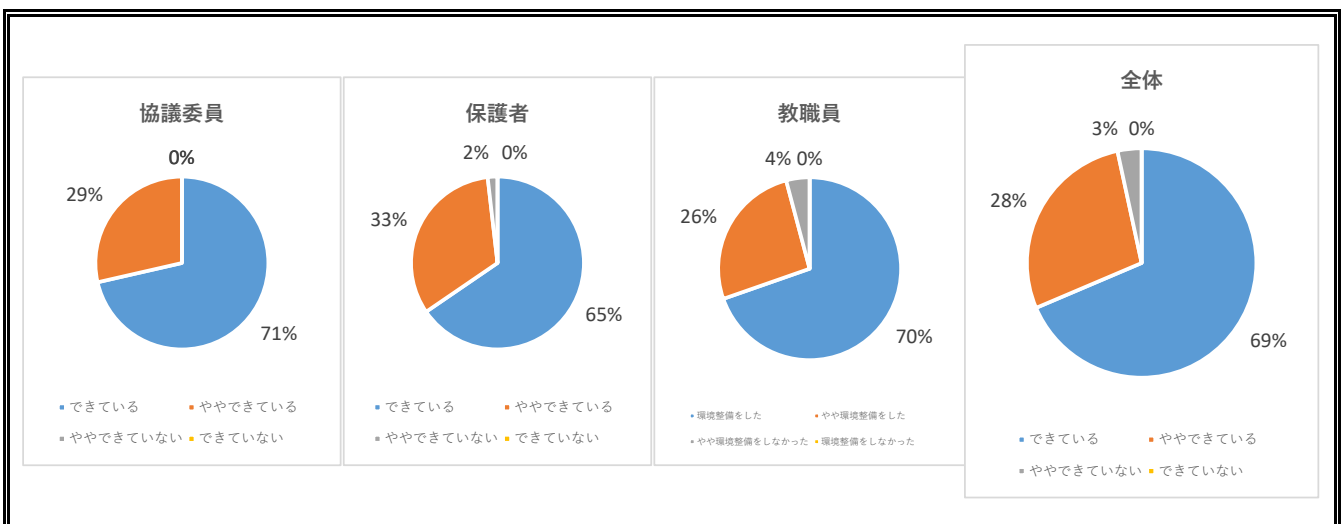
Q9

【設問】	いじめ・体罰防止、自殺防止に向けて、学校全体で適切な指導が行われていますか。
【取組】	服務事故防止研修の実施、いじめ・体罰・自殺防止会議の定例開催(企画調整会議後、毎週開催)、体罰調査の実施、相談窓口の情報提供
【評価】	【分析】
◎	毎週「いじめ・体罰・自殺防止会議」を開催し、気になる小さな芽を拾うようにしています。また、教職員の人権意識の向上に向け、啓発していきます。



Q10

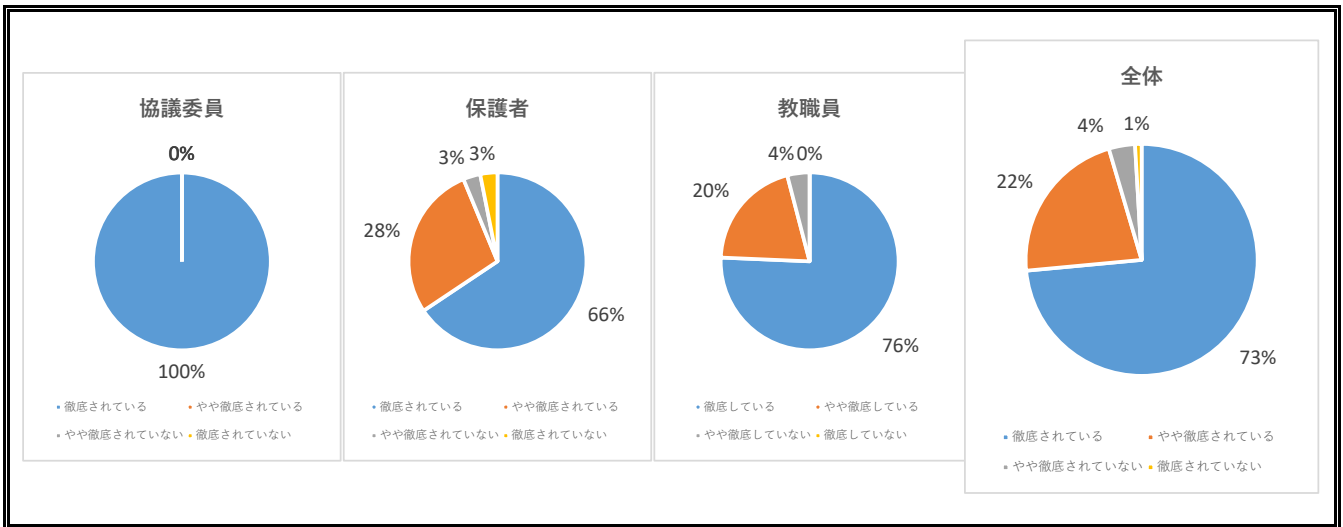
【設問】	校内で学園生が事故や怪我をしないように、安全な環境整備ができていますか。
【取組】	教室・校舎内外環境整備、クリーンデスクデイ・環境整備日の計画的な設定
【評価】	【分析】
◎	旧A棟からの移転、北棟完成にあたり、施設の安全確認、環境整備を進めました。気づいたところは、即対応し、改善しています。



■ 最重点目標7 感染症予防の推進を含む安心できる保健体制と安全で美味しい給食を提供できる体制の構築

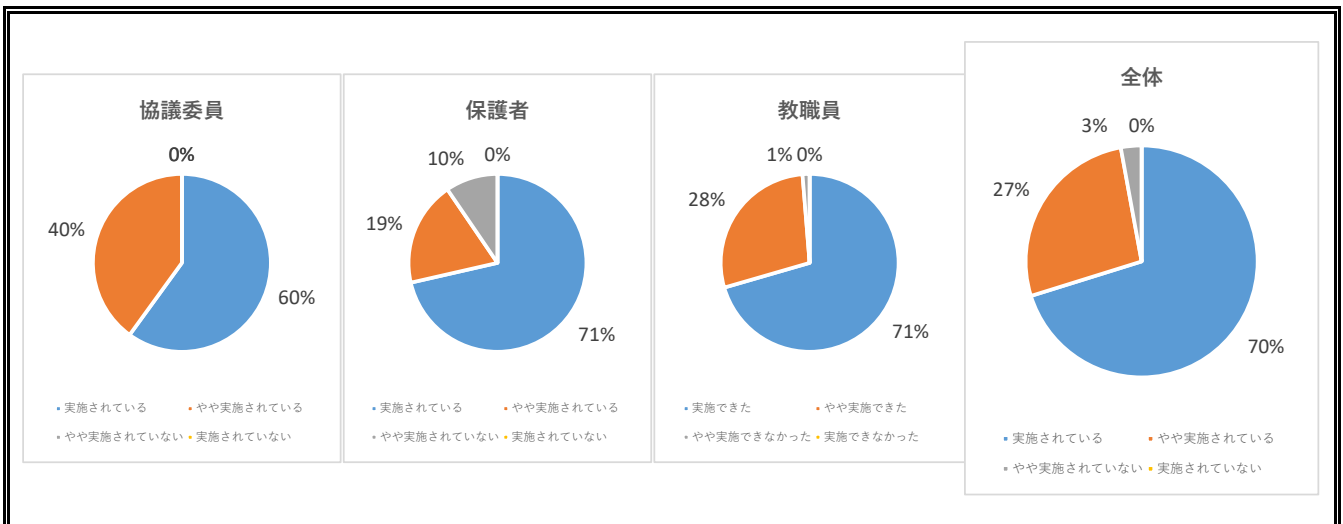
Q11

【設問】	感染予防・感染拡大防止対応が徹底されていますか。
【取組】	「健光の橋」の発行による保護者への周知、感染予防対策マニュアルに沿った対応の徹底
【評価】	【分析】
◎	感染症拡大防止に向け「健光の橋」を発行しています。情報を早めにお知らせすることで、学園生と保護者の皆様の安心感を得られるようにしています。



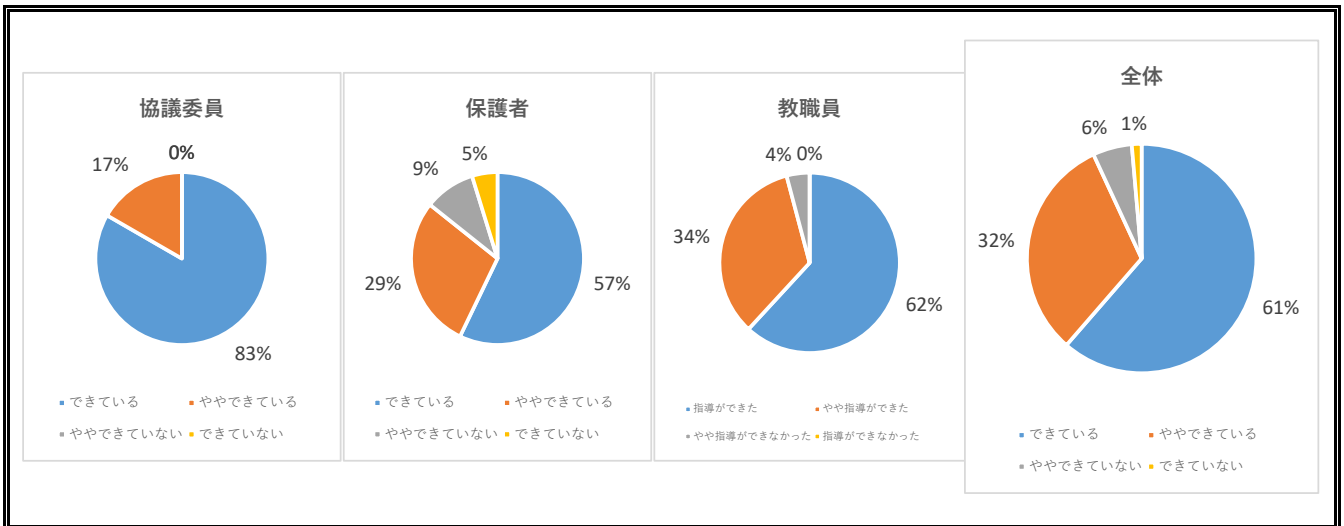
Q12

【設問】	医療的ケアの安全な実施及び「専用通学車両」の安全な運行が行われており、「胃ろうからの初期食シリンジ注入」はガイドラインに沿って実施されていますか。
【取組】	「光明の橋～医ケア版～」の発行、医療的ケア保護者会、医療的ケア新規申請に関わる説明会開催、各種ケース会の実施、乗車判定会の実施
【評価】	【分析】
◎	医療的ケアの実施については、情報発信、説明会の開催などで、周知をしておりますが、今後も分かりやすく丁寧な対応をまいります。



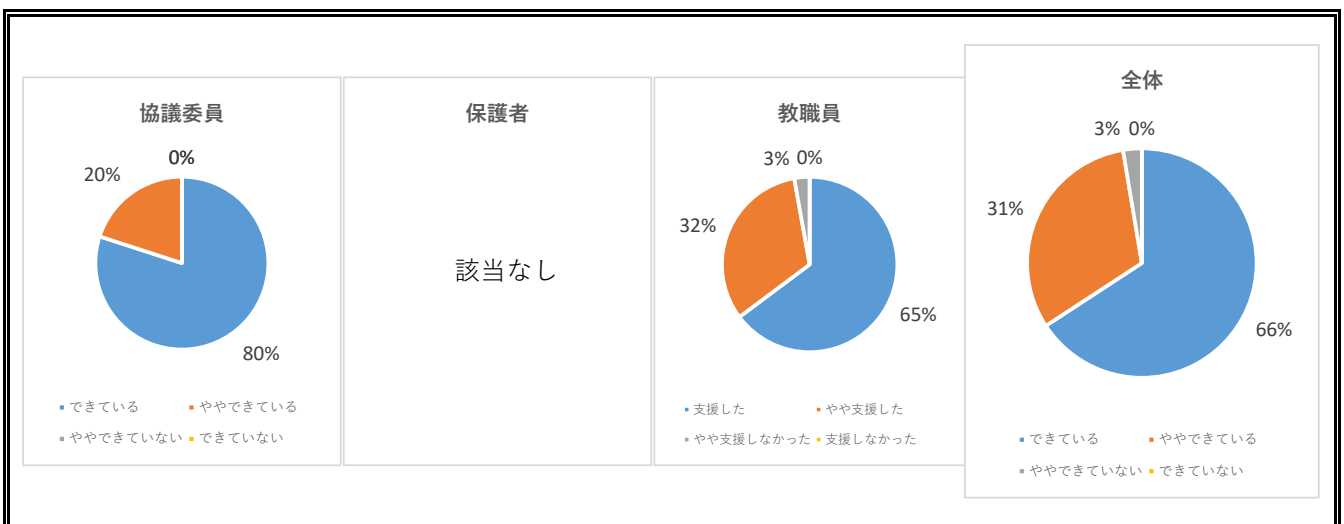
Q13

【設問】	学園生の摂食機能に応じた形態食の提供や、個に応じた摂食指導ができていますか。
【取組】	摂食相談(随時)実施、摂食相談後の学年単位での評価・学習会実施、アレルギー研修会の実施、アレルギー事故防止対策の徹底
【評価】	【分析】
◎	個に応じた、摂食指導を行い、安全安心な給食提供をしております。



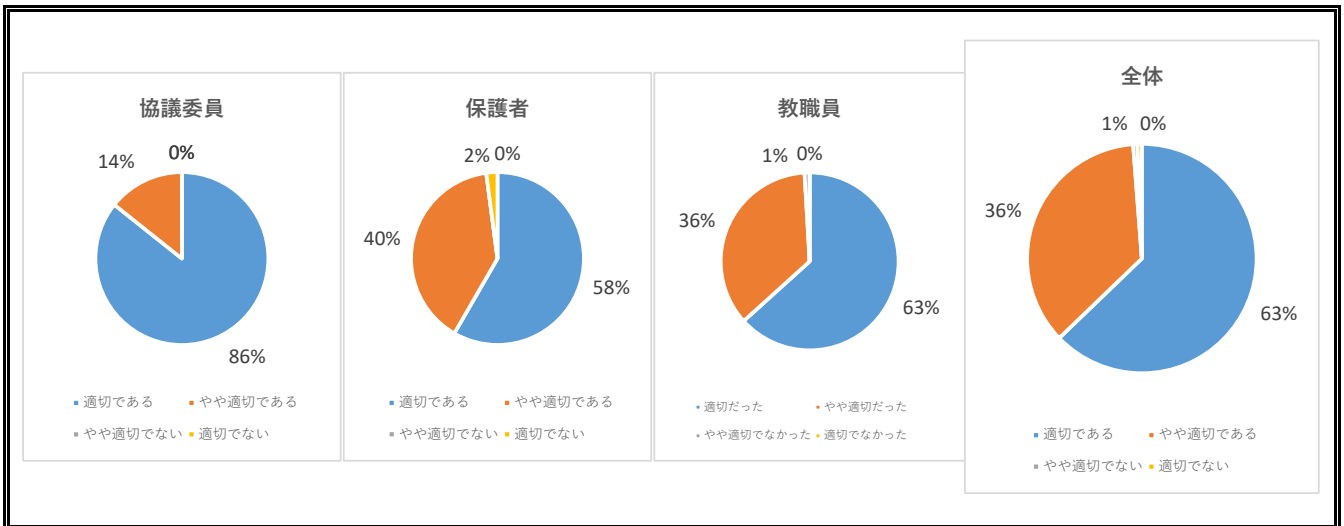
■ 最重点目標 8 進路指導・地域支援・教育相談の充実
Q14

【設問】	就学・転学・入学・教育相談について、学園として東京都特別支援教育推進室と連携し、就学予定児や学園生本人、保護者へ適切な支援ができていますか。
【取組】	個別の電話相談、学校見学の実施、HP上の情報発信、各区・東京都と連携した就学相談及び転学相談の実施
【評価】	【分析】
◎	東京都特別支援教育推進室との連携により、就学相談等を行っています。情報共有を的確に行い、進めてまいります。



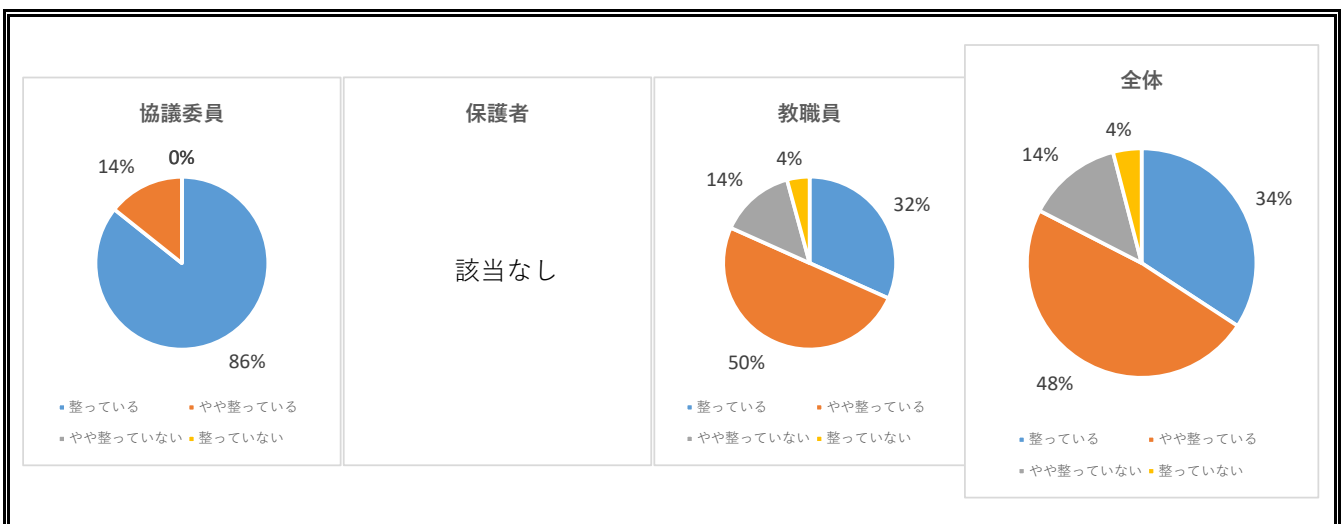
Q15

【設問】	学園として、進路選択・進路指導・地域支援に関する情報提供や指導内容は適切ですか。
【取組】	進路だよりの発行(企業就労・通所施設等利用・福祉サービス・高等部(高校)・大学進学情報等の発信)、保護者向け学習会(副校長講演)の実施、学部・学年による進路学習や面談の実施
【評価】	【分析】
◎	進路指導、地域支援については、関係諸機関との連携が不可欠です。連携を強化し、学園生、保護者にとって、よりよい指導・支援をすすめていきます。



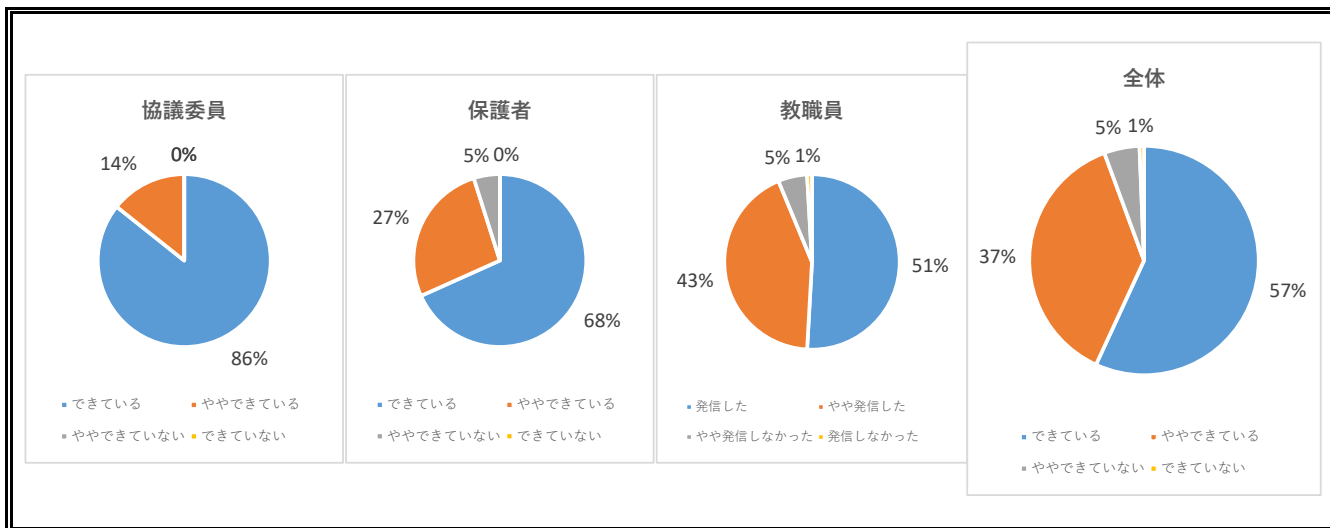
■ 最重点目標 9 ライフ・ワークバランスを踏まえた、安全で魅力ある学校環境・職場環境の創出
Q16

【設問】	校内美化と新校舎移転に向けた働きやすい執務環境、産業医面談等によって心身のサポート体制が整っていますか。
【取組】	校舎移転に向けた準備、作業、KKP（光明北棟プロジェクト）、クリーンデスクデイ、産業医面談、出張販売の拡大、置き菓子導入によるリフレッシュ
【評価】	【分析】
○	北棟移転に伴い、職員室が一新しました。教員は新デスクを採用し、よりよい執務環境を整えました。教職員が健康であることは、学園生への教育にとって大切なことだと考えます。



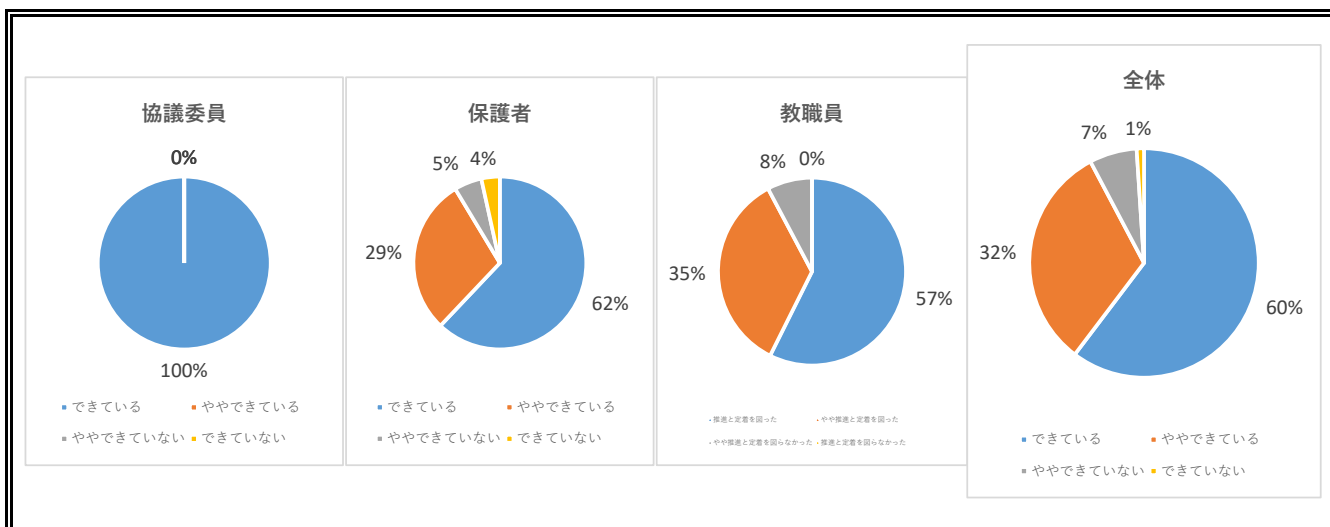
■ 最重点目標 10 研究目標：肢・病併置の良さを生かし、社会に即した学園教育の魅力開発と発信
Q17

【設問】	本校の研究成果(学力向上の成果、GIGAスクール構想の活用、医療的ケアの充実、授業者支援会議の成果による授業改善、ICT教育の推進、アートプロジェクトの推進)を効果的に発信できましたか。
【取組】	全国公開研究会の実施(2月実施)、全国肢体不自由教育連絡協議会、全国病弱教育連絡協議会等での研究成果発表
【評価】	【分析】
◎	全国公開研究会は、今年度も2月にオンライン開催し、全国から300名超の参加がありました。本校の研究成果を発表する場として、定着しています。



■ 別掲 1 読書活動の推進
Q18

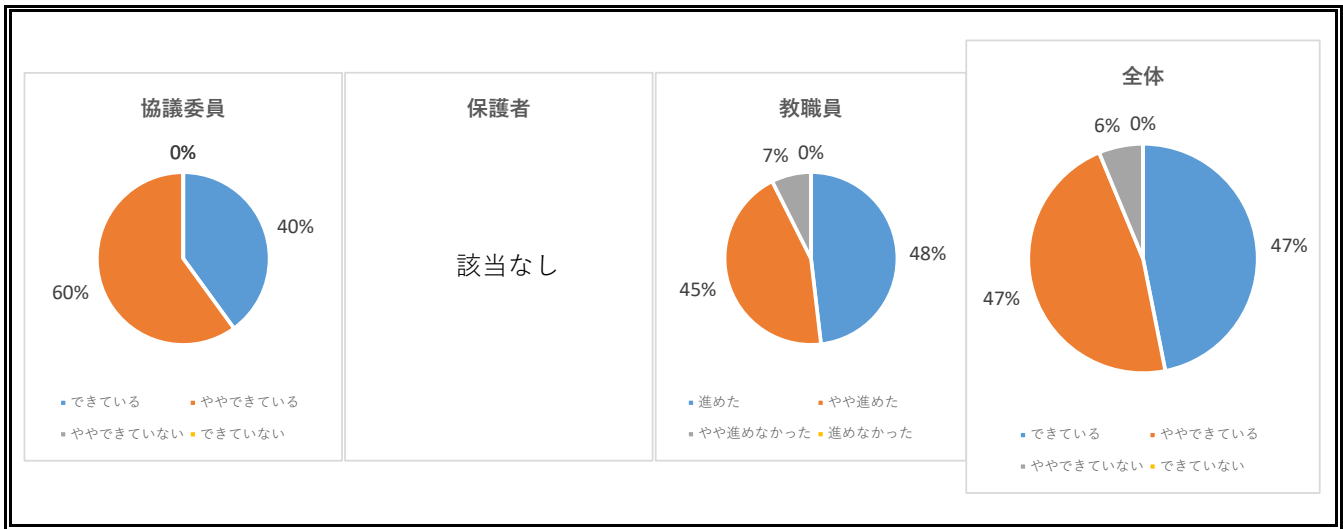
【設問】	読書活動の拠点校として、蔵書の整備、貸出システムの構築、読書活動の推進と定着を図ることができましたか。
【取組】	読書活動の推進(貸出システム、図書の配架の工夫、読書月間、蔵書の増加、POPコンテストの実施)
【評価】	【分析】
◎	今年度は貸出システムが本格稼働し、読書月間・POPコンテストの実施等により、学園生の読書活動が充実しました。購入図書、寄贈図書により蔵書も増加しました。



■ 別掲2 本校B部門の特色化と発信

Q19

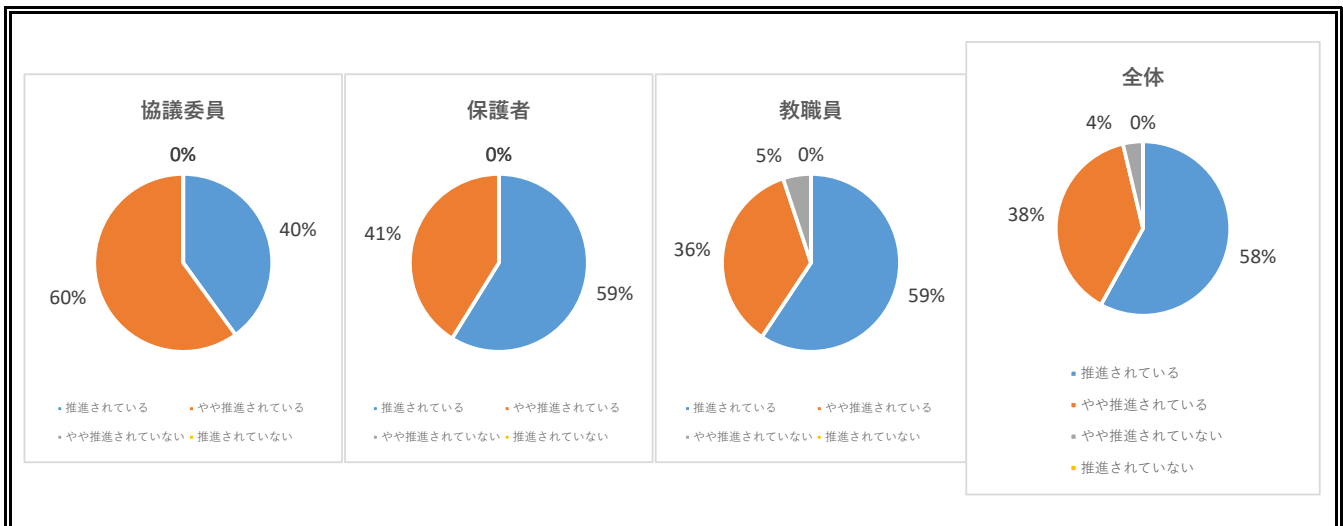
【設問】	本校B部門において、特色ある教育活動と情報発信の拡充を進めることができましたか。
【取組】	一人外出の実施、新学習指導要領に基づく「総合的な探究の時間」「自立活動」での社会資源の活用、高等部募集案内の拡充
【評価】	【分析】
◎	本校B部門では、「総合的な探究の時間」「自立活動」において、ゲストティーチャーを迎えるなどして学習をすすめています。高等部募集案内の更新も毎年行っています。



■ 別掲3 進路指導につなげる、職業教育及び作業学習等の充実

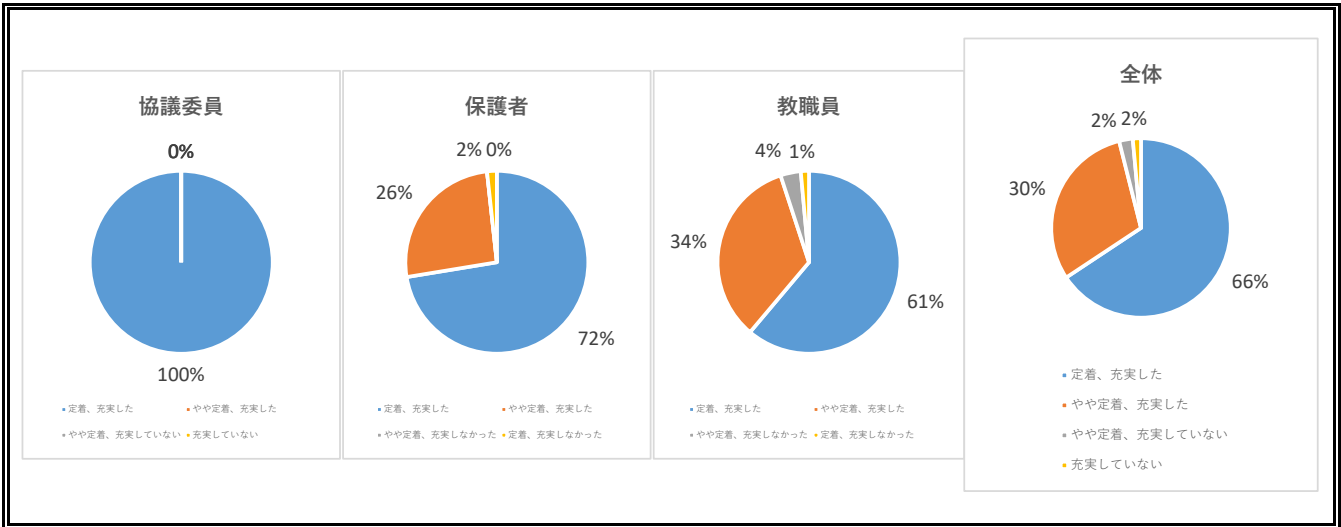
Q20

【設問】	S部門高等部において、新たな作業種の学習の導入は、職業理解、自己の適性理解を促す機会となり、生徒の主体的な進路学習が推進されていますか。
【取組】	外部専門家による指導
【評価】	【分析】
◎	S部門高等部は、外部専門家の指導による清掃作業を取り入れました。様々な経験や学習が、学園生の進路選択へと広がっていきます。



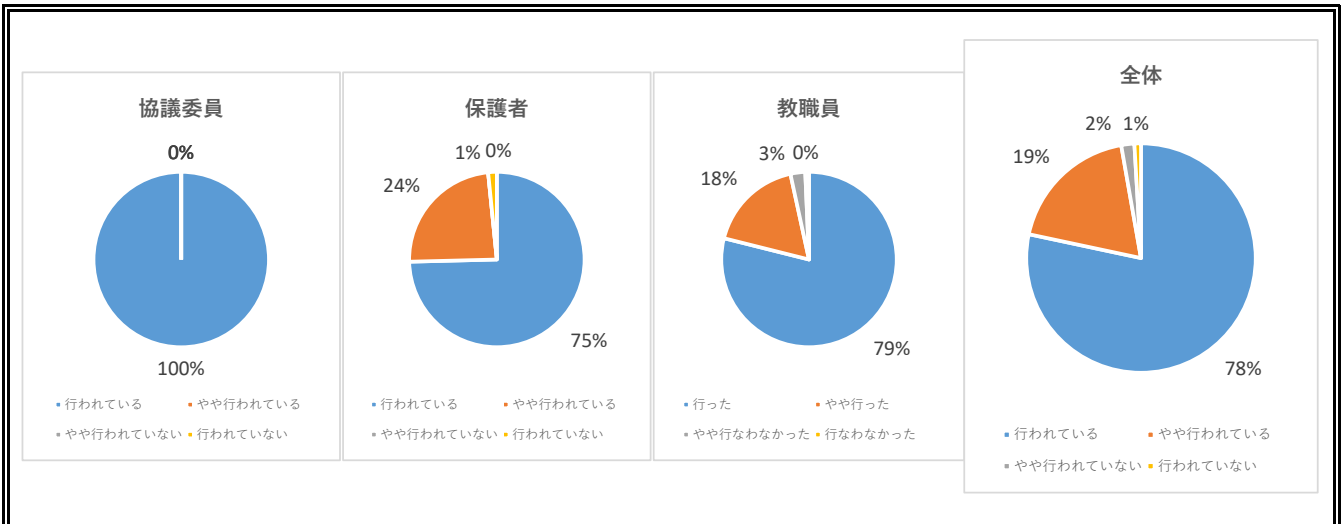
■ 別掲4 光明アートプロジェクトの推進
Q21

【設問】	「光明アートギャラリー」「光美展」「光書展」の表彰など、光明アートプロジェクトが定着し充実しましたか。
【取組】	「光明アートギャラリー」の常設、光美展・光書展及び学園生の表彰の企画、運営
【評価】	【分析】
◎	光明アートプロジェクトがさらに拡充し、今年度はタペストリー（卒業制作・共同制作）を設置しました。アートを通じた取組が、光明学園の特色として、根付いてきています。



■ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策
Q22

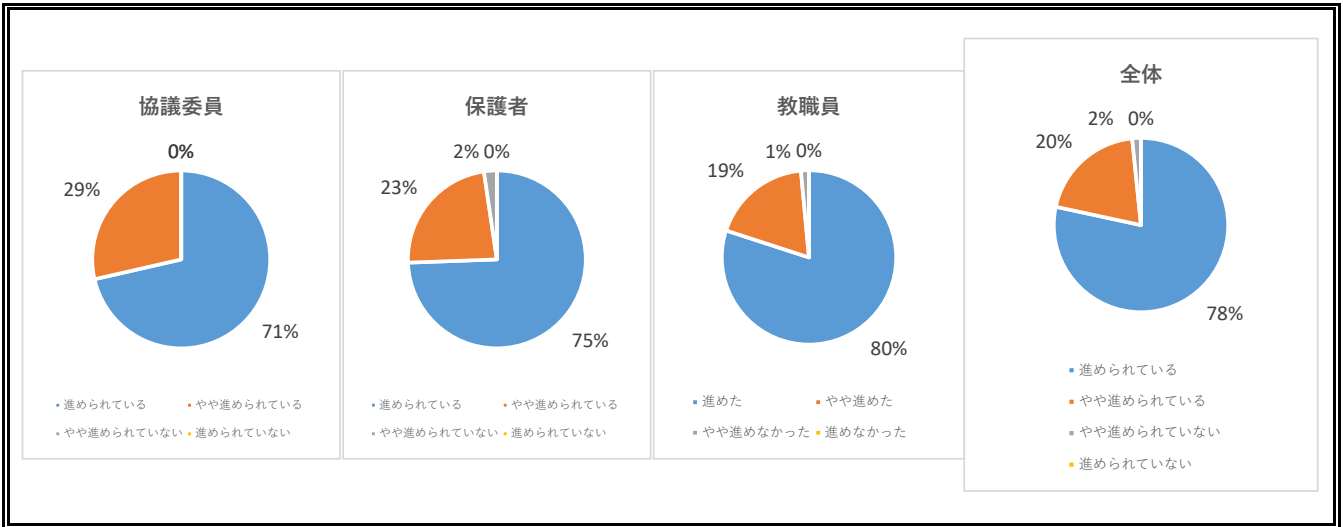
【設問】	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、環境整備や衛生管理等安全確保が十分に行われていますか。
【取組】	健康確認(サーモグラフィーの設置)、飛沫防止(マスク・フェイスシールド・アクリル板衝立の使用)、衛生的な環境確保(消毒、動線の制限、来校者の制限、校舎利用の制限、緊急想定訓練)
【評価】	【分析】
◎	感染症予防に向けた基本的な対策、特に換気と黙食を徹底しています。当面続くと予想されるコロナ禍に引き続き対応していきます。



■ 光明学園教職員としての行動指針

Q23

【設問】	学園生の個人情報を保護し、学園生の人権を尊重した業務が進められていますか。
【取組】	電子起案の原則化、クリーンデスクデイの計画実施、個人情報管理書庫の適正管理
【評価】	【分析】
◎	個人情報の保護は、教育公務員の義務であり、個人情報の流出はあってはならないことです。全教職員が意識を高くもち、サービス事故が起きないように業務を進めていきます。



学部	原文	学校からの回答
S小学部	<p>摂食に関しては親の意見、外部の専門家、他の支援学校の状況把握を含めて行っていただきたいと思えます。</p>	<p>摂食指導については、東京都の方針の下で、保護者や外部専門家等と情報共有を図りながら、安全に進めて参ります。</p>
S小学部	<p>コロナ禍の中で、通常の学校の様子、流れがわからないところがあり、わからないの回答が多くなりました。</p>	<p>コロナ禍にあっても、学習の様子を理解していただけるように発信して参ります。定期的な通信発行の他、Twitter、ホームページもぜひ御確認ください。</p>
S小学部	<p>学校から借りてくる図書が、間を空けずに同じ本だったことが数回あった。 本人の興味が、ありそうなものならそれでも構わないが、明らかに興味が無さそうな本の時も何度かあった。 読書記録カードがあり、借りた本の題名を記入するのだから、カードが何枚かあるようで、度々カードが変わってしまう。(一枚の読書記録カードの中では借りた本はかぶっていないのだから。) 全ての貸出記録が反映されていないため、何度も同じ本を借りていることが分からないのではないかと思う。 何のために読書記録カードを複数使っているのか。また、全ての履歴を記録しなければ意味がないのではないか。</p>	<p>読書月間は、年に3回設定しております。 読書カードは、その期間ごとに新しく渡され、回収後は集計に用いております。登録されているデータは、貸出記録として蓄積されていきます。 児童の興味・関心に合わせて、同じ図書が貸し出されるようなこともあるかと思えます。</p>
S小学部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問籍の授業数を増やして欲しいです ・ 介護職員ではなく、教職員数を増やして欲しい ・ 訪問籍通学籍の転籍を柔軟にして欲しい ・ 古い校舎の駐車場まで行かず新しい校舎の駐車場に駐車して送迎したいので駐車スペースをいくつか作って欲しいです 	<p>訪問学級の指導につきましては、東京都の規定に則り、週3回、1回2単位時間実施しています。学籍異動は大変重みのある事項となりますので、東京都の規定に則り、適切に実施してまいります。新校舎北棟移転後の、駐車スペース等の利用につきましては、駐車スペースに限りがありますので、御理解、御協力をお願いいたします。新たな駐車ルールにつきましては、令和3年11月全校保護者会通信「光明の橋」別冊『新北棟完成に伴う教室配置・駐車場利用・移動経路等』を御確認ください。</p>
S小学部	<p>医療ケアの進め方、専用車両に対する説明が少なく、不安を抱きました。もう少し歩み寄ったお話が聞けるようになるとより良いと思います。</p>	<p>説明会だけでなく、日常的にも、学部や保健関係の主幹教諭等にお気軽に御相談ください。</p>
S小学部	<p>個々に応じて丁寧な対応をして頂いていると感謝しております。 問いに対し、分からない事が多く回答出来ませんでした。</p>	<p>今後とも児童一人一人の課題に合わせた対応を心掛けて参ります。アンケートの回答は分かる項目に答えていただけたら十分です。学校の取組が伝わるよう情報発信の充実を図ってまいります。ありがとうございます。</p>

S小学部	紙の書類が多すぎる、コスト削減、保護者、先生の負担軽減の為にペーパーレス化にするべきです。メールで充分です。	必要な情報をしっかりとお伝えできるようにしていきます。その中で、ペーパーレス化につきましても今後検討を進めます。
S小学部	担任を年度で変えず継続して担当して頂きたいです。	全校の状況を鑑み、学校長が適切に担任配置を行っております。
S小学部	毎日楽しく学校に通えていることが親として一番嬉しく思います。	お子さんが楽しみながら、充実した学習を積み重ねていけるように、今後とも支援して参ります。
S小学部	読書活動の推進に伴い、図書専任の先生を配置していただけますよう希望します。	学校としてもそう願っています。学校図書館の充実のために、外部専門家や司書教諭等の活用と連携を進めて参ります。
S小学部	コロナ感染や個人情報の保護を大事にするあまり、家族への学校公開や、授業の様子を知る機会が少なく感じています。	一家族ごとの授業参観等や、学年、グループ通信等で、学校生活の様子や学習の様子をお伝えしていきます。
S小学部	お世話になっております。学習面でもう少し力を入れて欲しいです。概念の形成と共に、実践的にアナログでももっと方法がある気がします。肢体不自由校であるから知的面も緩やかではなく、学習面の進度は加速してもらってもいいと思います。書字や算数を実践されても日々のくり返しで必ず習得できると子供を見て思います。個人面談、支援計画など丁寧に行われていますが、学校教育に親がどこまで意見を述べていいのか毎回、葛藤しています。また毎年思うのですが、進級して担任が変わると、今までとやってきたことが継続されていなかったり、それに気づくのに半年程かかったりして、進級する際に指導面での引き継ぎはないのかと疑問に思っています。あともう1点、災害時の備蓄品で酸素ボンベが絶対的に不足していると思います。電気は発電機・蓄電池で補われても酸素は代用がないので、必要な人数分をきちんと備蓄してください。命にかかわります。どうぞよろしくお願いいたします。	一人一人の個別課題を盛り込んだ課題別学習を、毎日の学習の中で繰り返し取り組んでおります。学習の進度や内容等、気になることがありましたら、遠慮なく、担任にお伝え下さい。担任が変わっても、お子様の課題を引き継ぎ、継続して取り組み、ステップアップできるようにしていきます。災害時に備えて、北棟の屋上には大型の発電機が設置されており、以前より長時間発電できるようになりました。酸素ボンベにつきましては、備蓄量の検討、整備を進めてまいります。
S小学部	日々のご指導感謝致します。学校や先生の都合に合わせるのではなく一人一人の教育的ニーズに合わせた適切な指導、支援を行い持てる力を存分に高められる学園であることを望みます。	一人一人の児童のニーズに即して、保護者とよく相談しながら、課題に取り組んでいかれるようにしていきます。

<p>S 中学部</p>	<p>①保護者会の曜日が固定されていたので、参加出来なかった。保護者会毎に曜日を変えてもらえると参加しやすい。</p> <p>②風邪の流行状況を知らせて欲しい。</p> <p>11月に突然の嘔吐と発熱、咳で受診。風邪と診断を受けました。その際、「周りで流行っているか」と聞かれましたが、「無いと思います」と答えました。その後、グループや学年で流行っている事を知りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流行状況を知っていれば、受診時に情報提供しスムーズな診断に結びついた ・流行状況を知っていたら、休ませていた ・そもそも風邪症状のある子供の登校が可能なのか疑問 ・これだけ流行した状況は、万が一コロナだったらと考えると怖い <p>風邪の流行状況を全校に通知する事は難しいと理解している。ただ、子供から状況を聞けず、付き添いでもないので、現状として連絡帳に一言お知らせして欲しい。</p> <p>③写真掲載の希望が守られなかった。</p> <p>④光明祭はビデオ上映だったが、子供達と一緒に観覧出来て良かった。学年の子供達と保護者が集まる機会が無かったので、楽しい時間だった。ビデオの編集も各児の頑張りを応援できた。光明祭開催を決めて下さった先生方、担任の先生方、皆様に感謝いたします。</p>	<p>保護者会の日程につきましてはB部門以外は日程の検討が可能ですので、次年度以降日程の設定を検討してまいります。今年度の第四回開催の曜日変更をいたしました。</p> <p>風邪の流行状況につきましては、個々のケースについてはお答えすることはできませんが、全体の状況については連絡帳等でお尋ねいただければ回答させていただきます。今年度は新型コロナの第6波のときは健光の橋第44号(1/31発行)より、学校での感染状況をお伝えしてまいりました。</p> <p>写真掲載の件につきましては、大変申し訳ございませんでした。再発防止を図るため、年度当初にお伺いした掲載等に関する希望調査のデータを改めて教員間で共有して、各学年で確実に確認するように改善いたしました。</p> <p>今年度の光明祭はビデオ上映という形でしたが、学年ごとに生徒と教職員が協力して一人一人の良いところを表現できるように力を合わせて撮影に取り組みました。御参観いただきありがとうございます。</p>
<p>S 中学部</p>	<p>訪問籍の授業時間数につきまして、担任の先生のご都合により授業が行われない場合、振替や代わりの先生に授業をしていただけます様、東京都に体制を整えて頂きたいです。</p> <p>担任の先生が体調不良等によりお休みされることはもちろん致し方ないことと思っておりますが、ただでさえ少ない週3回の授業が減ってしまうのは、教育を受ける権利が失われていると感じます。</p> <p>今年度は少なくとも3回は授業がなくなっており、子供も授業を大変楽しみにしていますし、何よりこちらの都合ではないので、大変残念です。</p> <p>以前は、代わりの先生が来て授業をして下さったので、その様に改善を望みます。</p>	<p>御意見いただきありがとうございます。訪問学級の指導体制につきましては、東京都教育委員会が定める学級編制基準に基づき教員を配置しております。また、授業実施にに関しては、御指摘のような授業中止があっても、都教育委員会が示している訪問教育における年間の総指導時間数の目安を必ず上回るように余裕をもって計画しています。今年度につきましては、訪問学級内の受け持ち授業数が学級編制の関係で、教員が受け持つことができる上限に達している教員が多くなりました。そのため、教員に欠員が出た際に、調整ができずに御迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。</p>
<p>S 中学部</p>	<p>学校は感染症対策に自信をお持ちのようですが参観に行った際の様子や周囲の保護者などに確認いたしましたところ職員児童生徒に風邪が蔓延しているよう見受けられました。</p> <p>徹底した対策をしているにも関わらず風邪が蔓延するのは何処か対策が甘いのではないかと疑問です。</p> <p>医療関係者数名に意見を求めましたが皆同様に新型コロナ感染症対策が万全なら風邪も当然防げるであろうとのことでした。これまで運良く新型コロナが校内に入ってこなかっただけで万が一入り込めば、にわかには拡大してしまうのではないかと不安です。</p>	<p>御意見いただきありがとうございます。本校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を他の特別支援学校に先駆けて取り組んでおります。今後も東京都教育委員会・世田谷区保健所等の関係機関の指導を受けて、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に取り組んでまいります。</p>

S 中学部	<p>コロナ禍での学校生活、大変ありがとうございます。子どもから毎日の様子を聞くことが出来ない中連絡帳や授業参観はとても大切なのですが、このコロナ禍で更に重要で貴重なものとなっていると思います。</p> <p>困りごとがあっても見学を許されない事がありました。出来ないのであれば、家族が少しでも安心出来るようなiPadの活用や電話での連絡、連絡帳への詳細な記載があるとありがたいと思います。</p> <p>(現在は担任の先生のご尽力で解決に向かっております)</p> <p>コロナの状況に応じての緩和も検討頂きたいです。連絡帳の記載と言うのは書き手により内容に差が大きくなってまいります。</p> <p>学校は定期的に確認し指導しなるべく差が出ないようにして頂きたいと思います。</p> <p>年度が変わり早々にグループのメンバーが増え、手が回らないという様な事を聞き不安に思っています。</p> <p>担任の先生は一生懸命やってくださっていると思います。担任の先生に過度な負担がかかると子供へ影響が出ます。ぜひ、無理のない様な配置をお願いいたします。</p> <p>光明祭の映像の鑑賞についても、別日に観る機会を設けて頂きありがとうございます。</p> <p>ですが、平日勤めの主人は観る事が出来ませんでした。法律順守は理解しますが、こちらとしては観る権利を奪われていると感じます。</p> <p>もう少し柔軟な対応を検討頂きたいです。どうぞよろしくをお願いいたします。</p>	<p>御意見いただきありがとうございます。学校での様子を連絡帳以外でもお伝えすることができるように、GIGAスクール端末のカメラ機能の活用などを進めてまいります。連絡帳の記述に関しましては、学年主任や学部担当主幹教諭が指導してまいりますので、お気づきの点がございましたらお知らせください。</p> <p>光明祭のビデオ上映による実施について御理解を賜りありがとうございます。保護者の皆様の中でも肖像権に関するお考えが異なる部分があり、Teamsなどのネットへのアップやデータ提供を行うことができません。いただきましたご意見を参考に今後の光明祭の在り方について検討させていただきます。ありがとうございました。</p>
S 高等部	<p>教員のみなさんが実施されている研修の成果が見えにくく、残念です。</p> <p>フェアキャスト一斉配信が配布物と重複しており、配信のみでもよいかと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の成果は授業や生活面での指導に生かしていますが、それを分かりやすくお伝えできるようにしていきます。 ・フェアキャストで一斉配信する通知につきまして、重要な内容は紙でも配布しています。配信のみとするものを明確にして、重複をできるだけ避けてまいります。
S 高等部	<p>学校は感染予防対策がしっかりされているので、安心して子供を送り出すことができました。いつもありがとうございます。</p> <p>校外での学習活動ができなかったので、状況が落ち着いて、子供たちがいろんな経験を積めるようになることを願っています。</p>	<p>いつも感染対策に御協力いただき、ありがとうございます。校外での学習が再開される場合に備えて、段階的に準備を進めています。一例として校外での給食以外の食事の練習として、ケータリングサービスを利用し、校内で喫食する経験(教職員にとっては指導する経験)を実施しました。</p>

S高等部	<p>学校の安全対策ですが、外部の人や不審者がいつでもどこからでも入れてしまうような気がしますが、大丈夫なのでしょうか？</p>	<p>西棟については、登下校時など使用が集中する時間帯を除いて車両門を閉めています。北棟の車両門は閉鎖してしまうと、送迎の保護者等が、通りに車を停車しながらの開閉になり、乗車中の学園生にリスクを伴うために登下校間の時間帯は、開いています。その代わりに、北校舎玄関の自動ドアは、教職員が立つ登下校時間以外は閉鎖しています。尚、管理棟であることから企画室側ドアのみ通れるようにしています。併せて校舎の出入口等には防犯カメラを合計8台を設置し、経営企画室で常時視認できるようにしています。安全対策については、これで十分とするのではなく、送迎保護者の利便性と考え合わせながら、さらに改善の余地がないかどうか、常に検討を重ね、より良い対策を講じていきます。</p>
S高等部	<p>コロナ禍でありながら、とても安心安全な学園生活をおくることができている事に感謝しております。引き続きよろしくお願い致します。</p>	<p>いつも御理解・御協力いただき、ありがとうございます。</p>
S高等部	<p>残り少ない学校生活、施設に行く前のこの貴重な学習の時間を一日一日大切に過ごさせたいと思っています。</p>	<p>教職員も同じ思いです。最後まで授業を大切に、学校生活の充実に力を尽くしてまいります。</p>
S高等部	<p>本が好きで図書が出来たのは嬉しいが、グループによって活用に差がある。子供は借りてきたことがない。統一されていないなか、表彰がされているのは早すぎるのではないか。</p> <p>また、作品表彰も何度も賞をもらっている児童・生徒は嬉しいと思うが、一度も表彰されない児童・生徒の気持ちは考えているのか疑問。子供たちの障害はさまざまに介助量も全く違うし、学校に登校する日数もさまざまに、毎回授業を受けて少しずつ作品を完成させている子供もいれば、一度しか登校できずに完成させる子供もいる。子供たちの努力が反映されていないのではないか。授業に出席し学んでいる子供たちの学習時間が報われていない。もう一度精査して頂きたい。</p>	<p>・図書の活用は学習グループによって大きな差が出ないようにしていきます。</p> <p>・私たち教職員も同じ思いです。そうした思いから本校では開校以来、スポーツ等の大会で入賞するなどの成果を生んだ一部の児童・生徒だけに表彰が集中するばかりにならないように、個々の学園生がその個性や能力を発揮して輝く一面が見出され、栄誉を受けられるように、様々な分野に関する多くの表彰機会を設けています。在学中の3・6・9・12年間の中で、全ての学園生がそれぞれ機が熟した時に、その素晴らしい一面が輝きを放ち、本人の励みとなる表彰に至るように日々の指導を重ねていこうとの思いを全教職員で共有して取り組んでいます。ぜひ、その励みとなる瞬間をお待ちください。</p>
B部門	<p>いつも息子がお世話になっております。</p> <p>私はTwitterもチェックしていますが、知らない(扱えない)保護者も居るようです。B部門の発信は少ないのですが、私は離れている息子がどう生活してるのかを知れるので、楽しみにしています。これからも情報発信よろしくお願いします。</p>	<p>御意見ありがとうございます。Twitterについて、全校保護者に周知します。B部門も含めて情報発信に努めていきます</p>

・紙面の都合上で、お寄せいただいた御意見のうち、同様の趣旨で複数の御意見をいただいたものにつきましては、まとめて掲載させていただいております。